

総領事からの活動御報告(2013年1月~2月上旬)

＜日・フロリダ姉妹都市連携強化に向けて＞

2013年2月8日
在マイアミ総領事
川原 英一

1月30日から2月1日迄、マイアミから400キロ余り北西に位置するタンパベイ



地域に出張して、日本と姉妹都市の市長・市民の方々、日本語・日本関連講座を擁する大学の関係者などとお会いする機会がありました。日フロリダ姉妹都市交流、JETプログラム、日米絆プロジェクトなどについて当方から情報提供を行い、今後の本地域における姉妹都市交流への関心が一層高まることを期待し

ていますとお話しました。(左上写真:クリアウォータ市国際交流委・市民の皆様)

クリアウォータ市(長野市の姉妹市)のクレテコス市長、セント・ピーターズバーグ市(高松市の姉妹市)のフォスター市長、両市の国際交流に携わる市民、そして各大学の皆様から、今後の姉妹都市関係の発展に向けて、活動し行きたいとの御発言がありました。セント・ピーターズバーグ(略称:St. Pete)のフォスター(Foster)市長、クリアウォータ市のクレテコス(Cretekos)市長は、毎年、夫々に高松市や長野市との姉妹都市交流事業を経験しておられ、当方とも御多忙な市議会審議日程の中、午後の時間を割いて、じっくりと御対応を頂きました。タンパベイ地域にある3つの大学には、何れも日本語コースの他に日本関係プログラムを運営しており、また、日本の大学・学部・教授間でのパートナーシップを有しています。



こうした日本関連コースで学ぶ各大学生と大学教員が、地元の姉妹都市交流に参加して姉妹



市民との交流を促進することは、姉妹都市関係の活動

の幅に広がり生まれ、結果として、多様な地元市民の参加で、交流がさらに有意義な内容となるのが期待出来るのではと感じました。(1)左上:セントピーターズ市長(写真左側)との懇談(1月30日午後)、(2)右上:クリアウォータ市長との懇談(1月31日午後)

ST・Peteと高松市の姉妹都市関係で、特筆すべきは、エカード・カレッジ(1960年創設)が、毎年、同カレッジ卒業生を高松市へ英語教員として、45年間も派遣を継続していることです。

また、クリアウォーター市と長野市は、フロリダ州内で最も古く(1959年)から姉妹都市関係にあり、毎年、両市の中学生や英語教員の交換プログラムが実施されてきている。4年前には、50周年姉妹都市記念の行事が長野市で盛大に行われ、現在の市長(当時は市議会議員として)も長野市他を訪問されました。来年(2014年)は、両市の姉妹都市55周年を迎え、再来年(2015年)は、同市の市制百周年を迎えるので、今後、どのような活動が出来るか検討したいと抱負を語って下さいました。



タンパベイ地域にある主な3つの大学の中で学生数が4.7万人規模の南フロリダ大(USF)、タンパ大(UT)、及びエカード(Eckerd College)は、日本語関係・日本関連の政治・経済・歴史



講座があり、また、日本の大学とのパートナーシップを組む学部・教授同士で交流している事例、短期の学生交流などがこれまでも活発です。<左上:USF 副学長補、学部長さんと。右上:エカードカレッジ日本関係教授>

●日系企業(ASO LLC)訪問等

1月31日には、22年前からタンパベイ地域の南に隣接するサラソタに北米生産工場をもつ ASO(阿蘇製薬本社は熊本県)を訪問し、



CEO 他幹部の方々と懇談しました。平均300名前後の地元民雇用を通じて地域経済へ貢献されており、環境にやさしい企業の姿を拝見しました。

St.Pete 市では、タンパベイ・タイムズ

(TBT)紙のメロ地域担当副エディターと懇談しました。TBTは、新聞発行部数が米国で15位にランクを



されています。1975年に設立した世界のジャーナリストの為に訓練施設である「Poynter Institute」の施設も訪問しました。毎年3千名前後のジャーナリストが世界各国の新聞社が研修施設として利用しており、米国内新聞社も研修・ワークショップとして利用していると聞きました。

JETAA(JET 同窓会)のタンパ地区主要メンバー、フロリダ日本語教師会タンパ在住者、沖縄県人会の方々とも懇談する機会がありました。懇談した方々に対し、今後の姉妹市間の交流活動に対して、積極的な関与を頂けないかとお話を致しました。

◆新年祝賀レセプション

1月17日夕、公邸で新年祝賀レセプションを開催致しました。今回のレセプションには、マイアミ日本商工会役員・メンバーの方々、日本にゆかりのある森上博物館理事長、日・米国南東部委員会事務局長、JETAA(元英語教師)や元日本留学生、イケバナ・インターナショナル会長などの方々をお招きをして、楽しい交流の場となることを期待しておりました。



当方挨拶に続き、マイアミ補習校で1989年から20年以上にわたり先生として御活躍をされ、市民レベルの日米相互理解に貢献をされた秋山久子主任(右上写真)への公館長表彰を



行いました。その後、日米で御活躍中の大津純子様(左下写真)

によるバイオリン演奏(荒城の月)、鏡割(右下写真)と日本酒を提



供、府州太鼓チームによる獅子舞があり、80名あまりのゲストの皆さんに大変に喜んで頂けた御様子でした。(了)